

東久留米三田会 市内南沢湧水めぐり 24. 10. 8



第4回目の秋のウォーキングである。

10月8日、健脚ナインが市民プラザに集まり、市内の南沢湧水群の散策を試みた。

ご承知の通り、南沢湧水群と落合川は「平成の名水100選」に東京都から唯一選ばれた東久留米が誇るビューポイントである。

一昨年、築地の慶應義塾発祥の地から三田山上、幼稚舎のある天現寺から三田山上、湘南・藤沢キャンパスと春・秋にそれぞれゆかりの地を訪ねて歩いてきたが、今回はお膝元の東久留米市内の探索である。



竹林公園湧水
東京都名水57選の一つ、ここから流れ出て落合川に注ぐ。



孟宗竹が約2,000本といわれている。「よく手入れされているね」と野崎さん。竹の節の周りが白いのは今年の新竹、古くなるにつれて黄色くなっていくそうだ。



向山湧水地
立野川の源流である。ここから自由学園、浅間町を経て、浅間神社のそばで落合川と合流する。



源頭から10mの下流でこれだけの水量なのは、川岸からの湧き水が豊富であるからであろう。



六仙公園
都計画公園。「水の森の創造～湧水をまもり、緑をあるく～」をテーマとして、



里の広場・花見の丘、六仙池、六仙の森、芝生広場、歴史の丘、武蔵野の谷等とそれぞれのゾーンをイメージして企画されている。



南沢湧水 海老沢流



南沢湧水 沢頭流から流れ出て落合川に注ぐ。



南沢湧水 神酒沢流



南沢氷川神社
南沢湧水の守護神



南沢水辺公園
鎮守の森をイメージして、50年前の原風景を取り戻そうと、ボランティアの皆さんが懸命に保全活動を続けている。



笠懸けの松
在原業平が笠をかけた松だと云われている。今あるのは二代目。

次回は25年5月11日(土)柳窪散策を予定している
文責 32年経済卒 力久俊治
写真提供 佐竹昇 氏